

平成26年12月14日執行

東北選挙区

衆議院比例代表選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

公明党は現場第一主義 ネットワーク 政策実現力で東北復興・発展を加速!!

生活者の肌感覚を大切にす公明党の市民相談は年間60万件。小さな声を政策に反映し、合意を形成して実現する。それができるのは公明党だけです。生活者の声を聴き、復興を進め、東北を元気にします。



2倍の力で東北を発展!



党幹事長 井上 義久 党東北青年局長 真山 祐一 比例代表東北ブロック候補者

生活者の声を聴く公明党が東北を元気に!

- 復興を前へ! 40人の国会議員と被災地の地方議員が連携を継続。被災者の声を国に届け、復興を前に進めます。
- ネットワークで実現 ネットワークで実現した復興実績の一部
 - ・仮設住宅総点検で住環境を改善
 - ・福島県の18歳以下医療費無料化した復興実績の一部
 - ・三陸沿岸道路の全線整備を促進
- 社会保障の充実で暮らしの安心を守ります。
- “攻め”の農林水産業と観光振興で豊かな地域を。
- 平和と安心を守るため、右傾化に歯止め!

家計を守る軽減税率の実現を!

比例区の投票用紙には、**公明党**とお書き下さい。
www.komei.or.jp
略称は**公明**
公明党



拉致問題に実力を発揮する政党

- 無駄な行政に大ナタをふるう政治
- 子育て世代を支援する政治
- 日本の安全と名誉を守る政治

平成26年総選挙公約

「三つの柱を実現するための議員立法」

- 次の世代にツケ回しをしない賢い国家経営の実現
 - ※会計改革等のための財政責任法案 ※補助金支給企業財務情報開示法案
 - ※全面的な予算修正案
- 次の世代にも公平な社会保障制度の実現
 - ※公的年金積立方式移行法案 ※生活保護法改正案
 - ※同一労働同一賃金実現のための労働基準法改正案
- 領土と主権を守る強い安全保障体制の実現
 - ※国家安全保障基本法案 ※領域警備法案

タブーに挑戦!
jisedai.jp

次世代の党

比例代表は「次世代の党」または「次世代」とお書きください。

自立新保守
いいね!

小選挙区も次世代の党の候補者の氏名をお書きください

宮城2区 仙台市(宮城野区、若林区、泉区)

増元 照明
ますもと てるあき

菊田 中子 (参議院議員秘書)
東北ブロック比例名簿監査者

略称: 幸福

比例代表は「幸福」とお書きください

増税ではなく「東北復興」のための減税を!!

幸福実現党は3つの挑戦で、日本を「自由の大国」にします。

- 挑戦1 消費減税 消費税を「5%」に減税し、景気回復・経済成長を実現します。
- 挑戦2 教育改革 国家管理型の教育行政を改め、道徳・宗教・歴史教育の充実で、子供たちの心を育てます。
- 挑戦3 国防強化 他国の侵略から、国民の生命・安全・財産と自由を守ります。

幸福実現党

党首 釈 量子

あしたのために確かな選択 衆議院議員総選挙 投票日



12月14日(日)

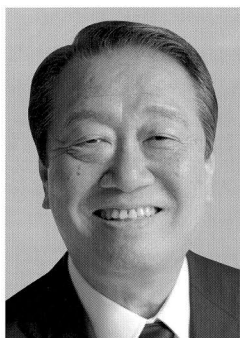
この選挙公報は、衆議院名簿届出政党等が中央選挙管理会に提出した原稿をそのまま写真にとり印刷したものです。衆議院名簿届出政党等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

平成26年12月14日執行

東北選挙区

衆議院比例代表選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会



生活者本位の国へ。



岩手県第2区
畑 こうじ



岩手県第4区
小沢 一郎



東北ブロック
平野 貞夫

活力
向上
転換

非正規雇用の是正と少子化対策で活力ある社会へシフト。

●非正規雇用の正格化と同一労働同一賃金を推進。安心・安定して働くことができる生活者本位の雇用政策へシフトしてまいります。

●少子化対策は喫緊の課題。若い人たちが安心して子どもを生み、育てることができる環境整備を推進します。

消費増税凍結と内需拡大で景気を良くし国民生活向上へシフト。

●消費増税凍結と中小事業者の負担軽減を図るとともに、高成長産業など各種手当てで税収増を確保し内需を拡大します。

●輸出型大企業に頼る経済政策から、行政の無駄を省き地方分権を推進させ、地方の特色を活かした産業の創出と雇用の拡大を図ってまいります。

脱原発。新エネルギー政策へ転換し自然エネルギー立国へシフト。

●政府主導に転換し、福島第一原発事故の早期収束を図ります。

●原発の再稼働・新増設は一切容認しません。

●脱原発による新エネルギー政策で、エネルギーの地産地消を強力に推進。地域経済の発展と雇用の拡大を実現します。



○比例代表は『生活の党(略称:生活)』、小選挙区はあなたの街の『生活の党候補者名』をお書きください!

今こそ、流れを変える時。

この国の流れを変える、民主党の政策

- 議員定数削減・一票の較差是正
- 介護報酬の引上げ
- 労働者保護ルールの改悪阻止
- 35人以下学級の推進
- 女性と子どもの貧困解消
- 大震災集中復興期間の延長
- ガソリン・軽油・灯油の価格高騰対策
- 2030年代原発ゼロに向け、
- 農業者戸別所得補償制度の法制化
- あらゆる政策資源の投入
- 集団的自衛権閣議決定の撤回



民主党代表 海江田万里

民主党の経済政策3本柱

1. 急激な円安、物価高、実質賃金低下を招いた「過度な異次元緩和」
経済、財政状況、市場環境を踏まえ、国民生活に十分留意した柔軟な金融政策
2. 資材高騰、入札不調、民需圧迫を招いた「バラマキ財政」
子育て支援、雇用の安定、老後の安心。「生活の不安を希望に変える人への投資」
3. 一握りの企業を優遇、そのうえ一向に進まない「成長戦略」
グリーンライフ、農林水産業、中小企業。未来につながる成長戦略

 青森3区(元・45) 元衆議院議員 いのちを みらいのために	 青森4区(新・59) 民主党青森県連幹事長 国民に寄り添う 政治を!	 岩手1区(前・48) 民主党岩手県連 ～共に闘い～ 夢なき者に成功なし!	 岩手3区(前・61) 民主党岩手県連支部 連合会代表 本格復興へ 地域とともに!	 宮城1区(前・57) 元民主党副幹事長 暴走を止める。 暮らしを守る。 未来を創る。	 宮城3区(元・43) 元国土交通大臣政務官 故郷定住の復興と 発展は 橋本きよひとに!	 宮城4区(元・49) 民主党宮城県第4区 総支部長 地元のために!!	 宮城5区(前・52) 元総支部長 復興は安住淳 暮らしを守る。	 宮城6区(元・49) 元総支部長 黙っていたら 変わらない	 秋田1区(元・38) 元衆議院議員 働き者より、 弱き人の為の政治を。
 秋田2区(新・29) 元アナウンサー 今こそ、 地方の声を!!	 山形1区(新・41) 社会福祉士 東京集中にNO!	 山形2区(前・49) 元経済産業副大臣 地域に力を!	 山形3区(新・45) 民主党山形県 第3総支部長 刷新!! 今、山形から	 福島1区(新・49) 元参議院議員 安心できる 国づくり	 福島2区(新・46) 医師 医学博士 もっといい未来 必ず創る!	 福島3区(前・50) 元外務大臣 ともに乗り越える。	 福島5区(前・65) 民主党福島県代表 おこれる「一握」に NO! 福島復興、着実に。		

比例区は民主党 (略称: 民主)

東北選挙区名簿登載者



小選挙区は民主党の候補者へ

この選挙公報は、衆議院名簿届出政党等が中央選挙管理会に提出した原稿をそのまま写真にとり印刷したものです。衆議院名簿届出政党等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

平成26年12月14日執行

東北
選挙区

衆議院比例代表選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

自由民主党

必ずやり抜く、東北復興。

本年4月より、8%の消費税をご負担いただいております。そして予定通り、来年10月に10%に引き上げるべきかどうか、熟慮してまいりました。

消費税の引き上げは、わが国の社会保障や子育て支援の充実に必要不可欠であり、故に民主党政権時代、野党であった私たちが税制改革法案に賛成いたしました。政権奪還後、デフレ脱却と経済成長を図るべく我々が推し進める「アベノミクス」により雇用は改善し、賃金は上がり始めています。ようやく動き始めた「経済の好循環」。この流れを止めてはなりません。東北復興の加速化も、一層力を入れて取り組んでいかなければなりません。

このようなことを総合的に鑑み、消費税10%への引き上げを18か月延期し、景気判断条項を付すことなく、平成29年4月に実施いたします。そして、私たちが進めている経済政策、成長戦略が間違っているのか、正しいのか、今、行われている衆議院選挙で国民の皆様の判断を仰ぎたいと思います。

デフレから脱却し、経済を成長させ、東北を復興させるためには、たとえ困難な道であろうとも、この道しかありません。日本、そして東北の素晴らしい未来のために、自由民主党に絶大なご支持・ご声援を賜りますよう、心よりお願いを申し上げます。



自由民主党総裁
安倍晋三

青森1区 つしま 淳	青森2区 江渡 あきのり	青森3区 大島 理森	青森4区 木村 太郎	秋田1区 とがし 博之	秋田2区 かねだ 勝年	秋田3区 みのり 川信英
岩手1区 高橋 ひなこ	岩手2区 すずき 俊一	岩手3区 はしもと ひでのり	岩手4区 藤原 たかし	宮城1区 土井 とおる	宮城2区 秋葉 けんや	宮城3区 西村 あきひろ
宮城4区 いとう 信太郎	宮城5区 勝沼 しげあき	宮城6区 小野寺 五典	山形1区 えんどう 利明	山形2区 すずき のりかず	山形3区 かとう 鮎子	福島1区 亀岡 よしたみ
福島2区 根本 匠	福島3区 上杉 謙太郎	福島4区 かんげ 一郎	福島5区 吉野 まさよし	比例代表 菅野 さちこ	比例代表 吉田 修	比例代表 村上 文人

東北6県の小選挙区・公認候補者

東北ブロック純粋比例代表・公認候補者

2年間の実績を活かし、日本再生を加速させます。

経済再生・財政再建を、この道で。

これまで緩やかな回復基調にあったわが国経済は、本格的な成長軌道には戻りきっていません。しかし、重要な経済指標である雇用や賃金の改善は続いており、これまでの経済政策に間違いはありません。今、ここでデフレ脱却のチャンスを見逃すわけにはいきません。我々は「アベノミクス」の三本の矢をより力強くするとともに財政健全化目標も堅持し、経済再生と財政再建を両立させます。

地方創生、女性活躍推進、少子化対策を、この道で。

地方創生の実現に向けて、地方が主役となった取組みを推進し、大都市からの新たな人の流れを生み出します。また、国、地方、企業が一体となって、女性が活躍しやすい社会づくりを目指します。

暮らしの安全・安心、教育再生を、この道で。

何よりもまず、震災復興の更なる加速に努めます。また、犯罪やテロリズム、災害等から生命・財産を守ることも政治の大きな使命です。私たちは、もう一度「世界で一番安全な国」を創ります。そして、安定した社会保障制度の構築と、国家の基本である教育の再生により、未来の安心を約束します。

外交・安全保障を、この道で。

わが国は、地球儀を俯瞰（ふかん）する積極的な平和外交を展開し、世界の平和と安定に貢献します。また、日米同盟を基軸とした揺るぎない安全保障政策で国民の生命と国益を断固として守り抜きます。



景気回復、この道しかない。

自民党

比例代表は自民党へ

この選挙公報は、衆議院名簿届出政党等が中央選挙管理委員会に提出した原稿をそのまま写真にとり印刷したものです。衆議院名簿届出政党等が選挙公報を印刷して頒布するなどは、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。

平成26年12月14日執行

東北
選挙区

衆議院比例代表選出議員選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会



暴走ストップ! 国民の声が生きる政治へ

遅くて不十分な復興・復興、消費税増税、集団的自衛権、原発再稼働...国民の批判に耳をかさない暴走に審判を下すチャンスです。日本共産党は暴走政治と対決し、国民の立場で対策を練り上げています。幅広い国民との共同で政治を動かしています。日本共産党が伸びれば政治は変わります。

復興に冷水! 消費税10%「先送り」実施でなくキツパリ中止

弱いいじめの消費税でなく、富裕層と大企業に自分の負担を、大企業の内部留保を活用し、国民の所得増で税収を増やす一消費税に頼らなくても社会保障充実と財政再建は可能です。

STOP「アベノミクス」暮らし第一で経済をたてなおす

- 労働者派遣法の改善を許さず、非正規から正規の流れをつくる抜本改正、残業代ゼロ制度ストップ、過労死をなくす。中小企業支援と一体に最低賃金を引き上げ、ブラック企業をなくす。
- 年金削減ストップ、低すぎる年金の底上げ、医療費の窓口負担、国民健康保険料(税)の軽減、特養ホーム、保育園の待機者(児)ゼロ。
- 緊急の米価暴落対策、TPP交渉からたまたちに撤退、価格保障と所得補償で農業再生。外形標準課税による中小企業への増税反対。

全面賠償、徹底除染、原発再稼働ストップ

福島原発事故の収束も原因究明もできていません。再稼働など論外です。「稼働原発ゼロ」で、省エネ努力は原発13基分に相当します。日本社会は「稼働ゼロ」でも立派にやっています。

「戦争する国」づくり許さず憲法9条の精神にたった外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」は撤回。秘密保護法は廃止。紛争を話し合いで解決する平和の枠組みを北東アジアにもつくります。

沖縄の新基地建設を中止。基地のない平和で豊かな沖縄を

沖縄県民の審判を無視して新基地建設を続ける—民主主義の国といえるでしょうか。総選挙で安倍政権に厳しい審判を。

政治とカネ 最悪の既得権益 政党助成金の廃止を 政治をゆがめる企業団体献金禁止

東日本大震災からの復興は生活再建を最優先で東北ブロック比例代表名簿登載者



比例代表は 日本共産党

とお書きください。候補者名を書くとも無効になります。

日本共産党 略称 共産党

詳しい政策はこちらから

JCP 検索

f

東北選挙区に私たちがいます。東北ブロック 比例代表名簿登載者

平和と暮らしの破壊を許さない

青森県(第1区) 細川 光正

【両書き・経歴】 社民党選挙区連合幹事長 社会福祉法人 自立更生会理事長

【政策】 平和と暮らしが最も大切にされる政治の実現

格差是正 集団的自衛権反対!

青森県(第2区) 木村 正弘

【両書き・経歴】 社民党山形県連合副幹事長 元社会保険事務所職員

【政策】 平和憲法、年金・社会保障、若者貧困問題

平和と福祉は やっぱり社民党

◎アベノミクスによる生活破壊を許さず格差是正に取り組みます。
◎集団的自衛権の行使容認に反対します。
◎原発再稼働は認めません。原発に依存しない社会、再生可能エネルギーの促進を図ります。
◎農林水産業を衰退させるTPPへの参加に反対します。

社民党党首 吉田 忠智

政権の暴走にストップ!

秋田県(第1区) いとう 正通

【両書き・経歴】 学校事務職員、前秋田県平和労働会副議長

【政策】 集団的自衛権にNO!! 格差を是正し地方再生を

憲法を守り、くらしと平和にいかします

福島県(第4区) 小川 うぜん

【両書き・経歴】 社民党福島県連合代表 保護司

【政策】 県内原発全廃廃止、福島県の復興・再建

誰もが生活できる貸金・年金を

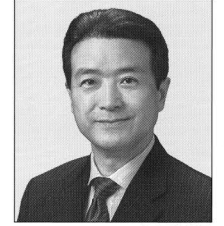
宮城県(第2区) 桑島 たかし

【両書き・経歴】 社民党宮城県連合青年運動委員長

【政策】 復興「住まい」と「雇用」の再建 平和・福祉、脱原発、農業防衛

比例区は 社民党

http://www5.sdp.or.jp



増税ストップで—

身を切る改革。改革

実のある改革。

維新が変えた。維新が変える。

代表 江田 憲司

比例代表は 維新の党へ

維新の党

失われた「第三の矢」を、維新の手で。
「身を切る改革」「徹底行革」を、維新の手で。
忘れ去られた「社会保障制度改革」を、維新の手で。
「地方創生」は地域で決める、維新の手で。

東北ブロック 比例代表 名簿登載者

青森県 第1区

ますた世喜男

青森県 第2区

中野渡のりこ

宮城県 第2区

林 ひろき

秋田県 第3区

村岡としひで

福島県 第4区

おぐま慎司

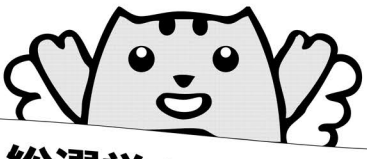
比例代表は 維新(維新の党) とお書きください。

小選挙区は候補者名をお書きください。

維新の党(維新)

投票日に投票できない方は、
期日前投票制度 又は 不在者投票制度
を利用しましょう。

※ 避難されている方は、避難先の市区町村で不在者投票ができます。



衆議院議員総選挙12月14日(日)投票日

この選挙公報は、衆議院名簿届出政党等が中央選挙管理委員会に提出した原稿をそのまま写真にとり印刷したものです。衆議院名簿届出政党等が選挙公報を印刷して頒布すること等は、選挙運動用文書図画の規制等の規定に抵触するおそれがあります。